

が づ に ち にほんご ひ
8月3日が「やさしい 日本語の日」に になりました。

わたし だんたい にほん きねん び きょうかい ねが が づ に ち にほんご ひ
私たちの 団体は 日本 記念日 協会というところに お願いして、8月3日を「やさしい 日本語の日」にして もらいま
した。

にほんご こま ひと にほん がいこく ひと しょうがい ひと としよ
むずかしい 日本語に 困って いる 人は、日本に たくさん います。外国の 人、障害が ある 人、お年寄りなど
す。このような 人が いるときは、日本語が 上手な 人が 日本語を かんたんになると いいです。そして 困って い
る 人に やさしい きもちで はなし たいせつ にほんご わたし
る 人に やさしい 気持ちで 話をする ことも 大切です。このようなことを「やさしい 日本語」と いいます。私たち
は やさしい 日本語を 日本中に 広げるために、やさしい 日本語の日を 決めました。そして、言葉に 困って い
る 人も す おも
る 人も 住み やすくしようと 思っ ています。

にほんご ねんまえ ひょうごけん お おお じしん
やさしい 日本語は、ちょうど30年前に 兵庫県で 起きた、とても 大きい 地震から はじまりました。やさしい
にほんご ひろ ねん ご ことし にほんご ひ つく にほん じゅう ひと
日本語を もっと 広げるために、30年後の 今年に やさしい 日本語の日を 作りました。日本 中の 人に やさし
い 日本語を 広げ、働いて いる 場所や、役所や 病院などで みんなが やさしい 日本語を 使えるようにしたいで
す。

にほんご つか ひつよう にほんご ひつよう おも ひと つか
やさしい 日本語は、いつも 使う 必要は ありません。やさしい 日本語が 必要だと 思っ ている 人にだけ 使え
ば いいです。日本語が 上手な 人同士が 話す時には、いつもと 同じように 話せば いいです。また、日本語の
ぶんか
文化を もっと かんたんにしようということでも ありません。

にほんご い ほうそく い
やさしい 日本語は、「はっきり・さいごまで・みじかく 言う」と わかり やすいです。これを「ハサミの 法則」と 言いま
す。「ハサミの 法則」は とても かんたんな ルールです。かんたんなことだと、みんなが 覚え やすく なります。みん
なが「ハサミの 法則」を 覚えて、言葉で 困っ ている 人を 助けて ほしいです。そのために 私たちは いろん
な どうが つく べんきょうかい
動画を 作ったり 勉強 会をしたりして いきます。

が づ に ち ほうそく はい が づ に ち
8月3日には、「やさしい」の「やさ(83)」と、「ハサミの 法則」の「ハサ(83)」が 入ってます。だから8月3日を やさし

い ^{にほんご}日本語の日に ^ひ選びました。^{えら}みんなに「^{がつ}8月^{にち}3日は ^{にほんご}やさしい ^ひ日本語の日」だと ^し知って ^しもらいたいです。これから、
^{かいしゃ}いろいろな ^{ひと}会社や ^{ひと}人たちと ^{ひと}いっしょに、いろいろ ^{ひと}やって ^{ひと}いきます。